

県連情報

群馬県生活協同組合連合会

前橋市大手町 3-19-3

TEL 027 - 234 - 2376

1・2 月合併号 (No.66)

2010年2月8日発行

「県連情報」はホームページでもご覧いただけます

<http://gunma.kenren-coop.jp/>

Eメール: mail@gunma.kenren-coop.jp

消費者ネットワーク群馬が設立されました

消費者団体や弁護士・相談員など9団体と個人が参加

1月25日(月)

「消費者ネットワーク群馬」の設立総会が1月25日(月)に群馬県庁昭和庁舎で開催されました。「消費者ネットワーク群馬」は、群馬県消費者団体連絡会(峰岸通会長)からの呼びかけに、生協やくらしの会などの消費者団体、弁護士や消費生活相談員など専門家が賛同し、設立が実現しました。

設立総会では、呼びかけ団体である群馬県消費者団体連絡会の峰岸会長のあいさつに続き、来賓としてご出席いただいた群馬県生活文化部消費生活課長野本守利様から消費者ネットワーク群馬への期待を込めたご祝辞を頂戴しました。

総会では、消費者ネットワーク群馬会則、運営委員・役員体制、2010年度事業計画を確認しました。運営委員として9団体と個人会員の16名を確認し、峰岸通会長(群馬県消費者団体連絡会)、天田昭夫副会長(弁護士・消費者行政充実ぐんま会議)、富澤正幸監事(中央労働金庫群馬県本部)、木島勝恵監事(群馬県くらしの会連絡協議会)、八田直樹事務局長(群馬県生活協同組合連合会)を選任し役員体制を確認しました。

2010年度は、①会員間の交流促進②意見表明③消費者や事業者への啓発や情報提供、消費者被害の調査④消費者機構日本への加盟⑤群馬県や市町村との連携による消費者行政強化⑥市町村消費者行政調査、などに取組みます。



野本守利課長

消費者ネットワーク

2010年 1月25日



県消団連峰岸通会長



報告・提案する
八田直樹県生協連
専務理事



総会の様子

新年にあたって

群馬県生活協同組合連合会
会長理事 峰岸 通



2010年明けましておめでとうございます。

昨年はアメリカの金融危機から世界中が不況の中、年明けを迎えましたが、夏頃から各国政府の対策でようやく少し上向いて来ているようですが、生活実感はとてもまだまだという状況です。

企業はものが売れないから安売り合戦になり、人件費も削って利益を出そうとするが、なかなか計画はおろか前年超えもできないでいます。

こうした中8月の総選挙で誕生した民主党連立政権に多くの期待がかかっています。普天間の移設問題、医療・福祉・年金・雇用問題、子育て、景気対策、前政権での歪みの解消など国民生活に密着した重要な課題ばかりです。

また永年の運動の成果もあり9月に発足した消費者庁にも消費者被害や不安が解消される施策の実行が求められています。

群馬県では昨年9月に「群馬県消費者行政推進本部」が設置され、消費者行政を総合的に推進する体制ができました。今年度は吾妻広域圏、玉村町、甘楽町、大泉町、邑楽町に消費生活センターの新設が計画されており、地方消費者行政の強化が期待されています。

さらに、群馬県消団連の呼びかけで消費者ネットワーク群馬の設立も計画されており、行政と消費者の協働により消費者行政が充実するように活動していきたいと思えます。

インフルエンザの流行が心配され、また厳しい状況が続く中ですが組合員・役職員一丸となって乗り切っていきましょう！

2010年新春交歓会で交流・親睦

1月12日(火)

群馬県生協連主催による新春交歓会が1月12日、群馬ロイヤルホテルで開催され、群馬県、JA群馬中央会などの友誼団体、日生協中央地連、県内生協の役職員、県連役職員など49名が参加しました。

峰岸県連会長が主催者代表の挨拶を述べたあと、来賓を代表して群馬県生活文化部長小川恵子様（人物写真左）、JA群馬中央会参事・共通役員室長高橋清様（同中央）、日本生協連中央地連事務局本間章治様（同右）からご挨拶をいただきました。会場は新春にふさわしく熱気につつまれ、参加者は懇親と交流を深めました。



ご出席いただいた来賓及び友誼団体他は次の方々です。

【来賓】群馬県／小川恵子様（生活文化部長）、遠藤一誠様（環境森林部参事・環境政策課長）、野本守利様（消費生活課長）、菊地文夫様（食品安全課長）、山口憲作様（蚕糸園芸課長）

【友誼団体・日本生協連】高橋清様（群馬県農協中央会参事・共通役員室長）、清村宗一様（中央労金群馬県本部長）、齊藤正己様（群馬県労福協事務局次長）、本間章治様（中央地連事務局長）

【県連会員以外の生協】群馬県民共済生活協同組合、富士重工業群馬製作所生活協同組合、群馬県高齢者生活協同組合、上毛共済生活協同組合

第3回消費者行政懇談会を開催しました

1月18日(月)

活性化基金事業の進捗状況や県消費者行政推進本部設置について意見交換

群馬県と群馬県消費者団体連絡会（峰岸通会長）は共催により1月18日（月）に「第3回消費者行政懇談会」を群馬県庁で開催しました。

この懇談会は、昨年開催し意見交換した「消費者行政活性化基金事業の計画」の進捗状況、その後策定された「市町村プログラム」、新しい施策「群馬県消費者行政推進本部設置」について説明を受け意見交換をする目的で開催しました。

懇談会には、群馬県消費生活問題審議会委員9名、群馬県消費者団体連絡会3名、群馬県くらしの会連絡協議会2名、群馬県生活協同組合連合会2名、群馬弁護士会2名、ぐんま司法書士会2名、消費者行政充実ぐんま会議4名、群馬県消費生活課7名が参加しました。



群馬県消費者団体連絡会八田事務局長の司会で進行し、群馬県消費者団体連絡会峰岸会長と群馬県消費生活課野本守利課長より、消費者行政を強化・充実するため行政と消費者との連携を強めることが重要であり、出された意見や要望を検討していきたいとのあいさつがありました。

懇談会では、消費生活課から「消費者行政活性化基金事業の進捗状況について」、「市町村プログラム（36市町村中25市町村が策定）」「群馬県消費者行政推進本部の概要」について説明を受けました。

意見交換では、消費生活相談員養成事業と活性化基金終了後の体制、消費生活センターの所在のお知らせ強化、吾妻地域の消費生活センター設置の進行状況、消費者行政推進本部が日常的な機能、情報の共有化、群馬県消費生活条例の活用、学校での消費者教育強化、など意見が出され、消費生活課から回答をいただき内容を深めました。

最後に、消費者行政を充実させるための懇談会として、今後も継続して開催することを確認して閉会しました。

ぐんま食の安全 安心県民ネットワークが「第5回食の現場探求隊」を開催

J A新田郡、東毛酪農業協同組合、とりせん城西の杜店を見学

1月28日(木)

1月28日（木）にぐんま食の安全・安心県民ネットワーク（峰岸通会長）は群馬県との協働事業による「第5回食の現場探求隊（バスツアー）」を開催しました。

このバスツアーは、消費者が食品の安全確保の取り組みを知り、日頃、不安に思っていることなどを意見交換し、安心を実感していただくための取り組みです。

第5回食の現場探求隊は28名が参加し、J A新田郡、東毛酪農業協同組合、とりせん城西の杜店を見学しました。



J A新田郡はレタス部会がJ G A Pの認証を団体として群馬県で初めて取得しており、その取り組みを研修しました。J A新田郡園芸振興課塚越久明課長から、J A新田郡の概況やJ G A P取得の取り組み、今後の計画等について説明を受け、参加者と意見交換を行いました。その後、新田野菜センターとパッケージセンターを見学させていただきました。（写真）

東毛酪農業協同組合（東毛酪農）では、総務部木村弘部長から東毛酪農の概況や商品の品質管理、低温殺菌牛乳の説明を受けました。低温殺菌牛乳の試飲もさせていただきました。

とりせん城西の杜店では、経営企画室小林宏安室長からとりせんの概要、食品の適正表示推進事業所の登録取得、城西の杜店で導入した太陽光発電等の環境対策、食育の取り組み等を説明していただきました。その後、小堀佳孝店長と永島佳明ブロックマネージャーの案内で、お店のバックヤードを見学し、適正表示のための商品チェックの仕組みや作業場の衛生管理を見学しました。普段は見ることのできない、店舗のバックヤードと商品づくりの様子を詳しく見学させていただき、とりせんの食品安全確保の取り組みを理

解することができました。

参加したみなさんからは、生産・加工・流通を通して様々な努力がなされていることを知り、大変良い現場探求隊であったと感想をいただきました。



「第6回地域語部の会」開催案内

『誤解だらけの食にまつわる「危ない話」』(仮題)

講師 **小島正美** 氏 (毎日新聞社生活家庭部編集委員)

2010年3月18日(木) 午後1時30分～3時30分
伊勢崎市民プラザ

食に関する危険情報とどのように向き合っていったらよいか。

今回は、毎日新聞記者小島正美氏をお招きし、その深い経験から、食品や健康などの誤解に基づく過度の危険情報の見極め方などについて講演していただくとともに、講師を交えての意見交換を通じて、参加した皆さんとの共通認識を深めたいと考えています。

◆定員:200名(先着順) ◆参加費:無料

申込み方法

○住所、氏名、性別、電話番号を郵送、電話、FAX、電子メールのいずれかにより、ネットワーク事務局までお申し込みください。

○ぐんま食の安全・安心県民ネットワーク事務局(群馬県生活協同組合連合会内)
(TEL:027-234-2376、FAX:027-234-8244、Eメール:mail@gunma.kenren-coop.jp)

●●● 県連便り ●●●

県連活動日程

- 10日 ⑧女性協運営委員会
- 12日 ぐんま地産地消県民運動推進会議
- 15日 県民ネットワーク役員会、フートピア21交流会、食の安全消費者連絡会議
- 16日 県食品安全審議会
- 17日 群馬ブランド協会設立委員会
- 18日 第5回常務理事会、役員推薦委員会
- 20日 全国消団連消費者行政シンポジウム
- 22日 県食品安全県民会議
- 23日 都県連責任者会議
- 25日 全国職域研究会～26日
- 27日 消費者まつり設営
- 28日 消費者まつり
- 3月4日 地連組合員活動員会
県消団連幹事会

第4回県連理事会報告

日時 2010年1月12日(火) 15時00分～

場所 群馬県庁昭和庁舎 23会議室

議事及び内容

□ 報告事項

- 1、一般経過報告
- 2、特別報告
- 3、女性協議会・会員生協報告

□ 協議事項

- 1、消費者行政課題に係る取組み
- 2、食品の安全行政の強化に係る取組み
- 3、2009年度消費者まつりについて
- 4、県連災害対策について
- 5、地球温暖化防止の取組み
- 6、予算策定日程等について
- 7、その他

— ...